

地球の救世主 100Wの挑戦

How to save our future and the earth

大規模資本による「気候変動対策」や原発の課題についての報告とともに岐阜で実際に100Wの生活をプロデュースした高野雅夫さんから、「1000年先でもやっていける」持続可能なエネルギー利用についてお話いただきます。後半は、地域からの実践的な取組みを紹介しながら、具体的な次の一步を呼びかけます。

Program

① 気候変動と原発事故の現状

国際環境NGO FoE Japan 小野寺勇利

② 大規模エネルギーシステムの矛盾と100Wの挑戦

高野雅夫さん(名古屋大学地球環境学助教授)

③ 地域の取組み事例紹介とディスカッション

- ・池田直樹さん(青年海外協力隊愛知県OB会気候変動委員会)
- ・萩原喜之さん(中部エネルギー市民会議)
- ・石井伸弘さん(電気をカエル計画)



高野雅夫さん Profile

1981年名古屋大学理学部に入学、地球科学で博士号(理学)取得。1993年に名古屋大学理学部助手。「全地球史解説」という地球史を調べる研究プロジェクトに参加し、「生命と地球の共進化」というコンセプトで地球史をとらえることを学ぶ。その中で46億年の地球史において人類の時代が特異な時代であることに気づく。1996年理学研究科助教授。2001年4月発足の名古屋大学大学院環境学研究科設立に参加、同准教授。

2013.2.16 土
14:00~16:45 (13:30開場)

場所: 名古屋YWCA会館 2F
ビッグスペース (名古屋市中区新栄町2-3)
地下鉄「栄」東5番出口より東へ2分

参加: 500円 (学生、FoE Japan会員 無料)

詳細・申込

FoE Japanウェブサイト (www.foejapan.org) より、または下記までご連絡ください。
電気をカエル計画(名古屋) Tel: 090-2188-3439(半田)
国際環境NGO FoE Japan Tel: 03-6907-7217 FAX: 03-6907-7219



[主催] 国際環境NGO FoE Japan・電気をカエル計画
[協力] 青年海外協力隊愛知県OB会・中部エネルギー市民会議・名古屋YWCA
※本セミナーは、公益財団法人緑の地球防衛基金の「地球上にやさしいカード」助成事業の一環として実施いたします